



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第3号

令和4年5月11日発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

◆いま一度、感染症対策の徹底を◆

校長 山口 鉄也

令和4年度がスタートして、1ヵ月が経ちました。4月に2学年で、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、「学年閉鎖」をいたしました。その後は拡大を抑えることができています。ただし、学区の小学校でも「学級閉鎖」があったり、本校においても若干名の感染者や濃厚接触者となっている生徒もいたり、いまだに油断はできない状況が続いております。

新型コロナウイルス感染症の感染が広がり始めて、およそ3年が経ちます。この間、様々な制限や変更をしながら、各学校において教育活動を展開してきました。現在、国内において感染拡大の状況を踏まえつつ、多くの規制が緩和される状況にありますが、基本的な感染防止対策を継続しながら、教育活動を展開してまいりたいと考えております。

4月は、予定していた校内の行事を全て実施することができました。これも、ひとえに各ご家庭のご指導と、生徒の自覚によるもの等、ご協力の賜と感謝申し上げます。今後も、それを維持していけますようご協力のほどよろしくお願いいたします。



◆授業参観・学年保護者会・学級懇談会◆

4月23日(土)に授業参観、学年保護者会、学級懇談会を実施しました。今年も新型コロナウイルス対策で、授業参観は3分割、学年保護者会は会場を分散してリモート開催等の対策をとって行いました。

当日は、休日にも関わらず、多数の保護者の方々に授業の様子を参観いただき、また、その後実施された保護者会にご参加いただき、ありがとうございました。本校職員は、保護者の方々と多くの話ができて、ほっとしているのと同時に、皆様からのご協力に大変感謝しております。

新型コロナ禍の今だからこそ、保護者の方々と我々教職員が力を合わせ、お子様方の成長に尽力できたらと考えております。何か確認したいこと等ございましたら、それぞれの担当までご連絡を下さいますようお願いいたします。

◆生徒総会を行いました◆

5月2日(月)に生徒総会が行われました。全校生徒が体育館に一堂に会して行う従来の形は今年も取れず、体育館と各教室をリモートでつないでの開催となりました。いろいろな場面でリモート開催の行事が増えたため、大きな混乱もなくスムーズに会が進行されました。体育館で議事を進める生徒。議案を提案する生徒。質問をする生徒。そしてそれに答える生徒。それぞれの生徒たちの活躍はもちろん、教室で参加している生徒たち。その意見を集約して報告する学級委員。生徒一人一人の力がひとつになった瞬間を感じました。

生徒会とは、生徒が主体的に活動する場であり、自発的活動により民主的な人間関係やより良い校風をつくることを目的として成り立っているもので、生徒総会はその最高機関です。

一人一人がこの貝塚中を想い、「より良い学校にするためには、何をするか」について真剣に考える機会となりました。

◆部活動保護者説明会より◆

5月2日(月)の放課後、部活動保護者説明会が開催されました。本校の部活動は、運動系11、文化系3 計14で運営されています。部活動は、活動を通して体力や技能などを高めて心身ともに健全であってほしい、また、集団活動を通して望ましい人間関係の在り方についても学んでほしいと願って活動しています。今年度は、現在のところ、夏の総合体育大会や各種コンクール・発表会は実施の方向で計画されていますが、感染症予防のガイドラインに沿って予防対策をし、無事に実施・開催されることを願うばかりです。



◆職員着任等のお知らせ◆

5月2日(月)より、岡 優子 先生が着任しました。1年生の国語科を担当します。また、お休みをしていた音楽科の長谷川 明宏先生が4月27日(水)に復帰し、遅ればせながら今年度の貝塚中学校の全職員が揃いました。改めまして、よろしくお願いいたします。